



高レベル放射性廃棄物の最終処分に関する「科学的特性マップ」を公表しました

1. はじめに

原子力発電に伴って発生する「高レベル放射性廃棄物」は、将来世代に負担を先送りしないよう、現世代の責任で、地下深くの安定した岩盤に埋設する（＝地層処分する）必要があります。

この地層処分を実現していくためには、地層処分の仕組みや地域の科学的特性について、一人でも多くの方に興味を持って頂き、理解を深めて頂く必要があります。

「科学的特性マップ」は、地層処分を行う場所を選ぶ際にどのような科学的特性を考慮する必要があるのか、それらは日本全国にどのように分布しているか、といったことを分かりやすく示すものです。

2. 「科学的特性マップ」が示すもの

ある場所が地層処分に相応しいかどうかを見極めるためには、火山活動や断層活動といった自然現象の影響や、地下深部の地盤の強度や地温の状況など、様々な科学的特性を総合的に検討する必要があります。

そうした科学的特性については、詳しくは現地調査を行って把握する必要がありますが、既存の全国データからも多くのことが分かります。

「科学的特性マップ」は、地層処分に関係する地域の科学的特性を、既存の全国データに基づき一定の要件・基準に従って客観的に整理し、全国地図の形で示すものです。

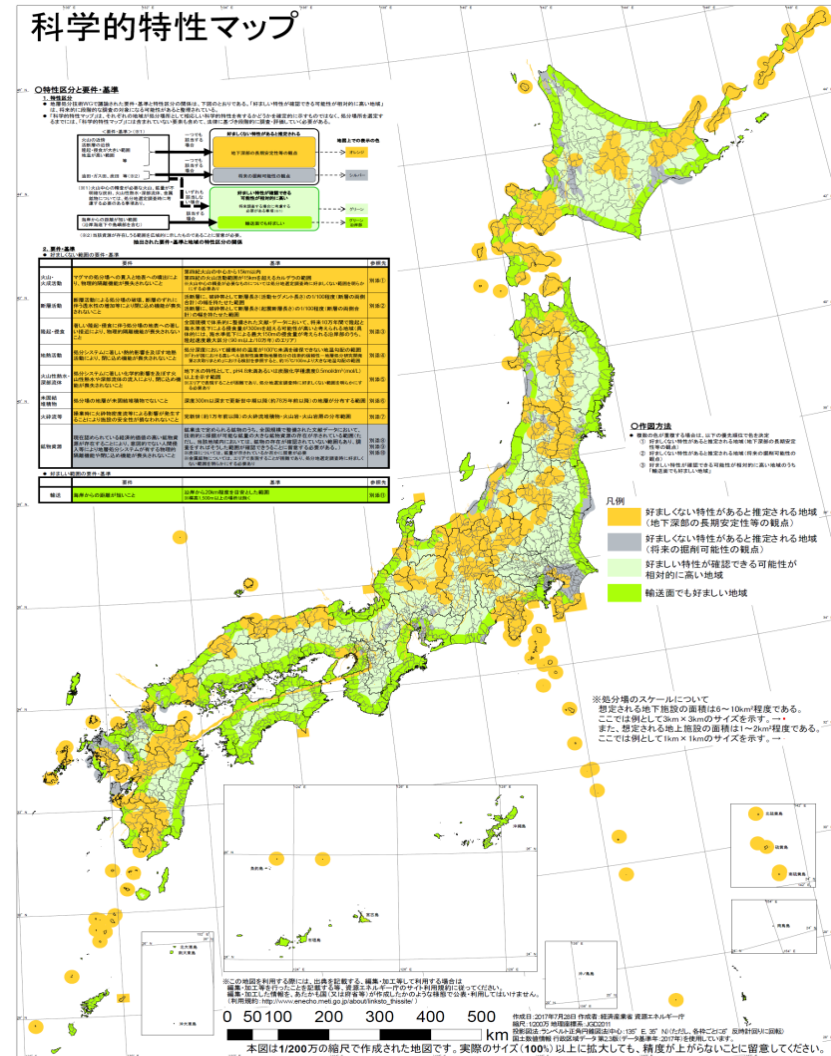
3. 「科学的特性マップ」提示後の流れ

科学的特性マップは、それによって処分場所を決定するものではありません。処分場所を選んでいくには、原子力発電環境整備機構（NUMO）が処分地選定調査を行い、科学的特性を詳しく調べていく必要があります。

この処分地選定調査をいずれかの地域に受け入れて頂くためには、地層処分に関する広範な国民理解を得るとともに、地域の中でしっかりと検討して頂くことが重要です。

そのため、科学的特性マップの提示を契機に、国とNUMOは、全国各地できめ細かな対話活動を丁寧に進めていきます。

科学的特性マップ



※科学的特性マップの詳細については、以下のURLをご覧ください。

◆資源エネルギー庁ホームページ

http://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity_and_gas/nuclear/rw/kagakutekitokuseimap/

豊富町をガス小売事業者に登録しました ～ガス全面自由化後、道内初の小売登録～

北海道経済産業局では、ガス事業法第5条の規定に基づき、豊富町をガス小売事業者に登録しました。

【登録番号】B0054 【氏名又は名称】豊富町

【住所】北海道天塩郡豊富町字上サロベツ2542番地の2

【担当部署】商工観光課（0162-82-1001（内線254））

【問合せ先】<http://www.town.toyotomi.hokkaido.jp/>

なお、豊富町は現時点では一般家庭への販売は予定していません。道内においては、現在まで一般家庭向けの新規参入の登録はありませんが、今後、様々な地域、業態からの参入を期待しております。

詳細は、以下のURLをご覧ください。

◆ガス小売事業者の登録を行いました（豊富町）

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokpg/20170728/index.htm>

◆電力・ガスの小売全面自由化関連情報

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokpp/20170516/index.htm>



<ガス発生設備（豊富町）>

<担当：ガス事業室>

引き続き、夏季の省エネルギーの取組へのご協力をお願いします ～6月から9月は夏の省エネキャンペーン！！～

平成29年度の「夏季の省エネルギーの取組について」において、6月から9月において夏季の省エネルギーの取組を促進しています。

本取組は、省エネルギーに関する国民運動の展開、産業界等への周知・協力要請及び政府自らの取組について定めたものです。

つきましては、無理のない範囲で省エネルギーの取組の実践についてご理解とご協力をお願いいたします。

詳細は、以下のURLをご覧ください。

◆平成29年度「夏季の省エネルギーの取組について」を決定しました

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokpw/summer17/index.htm>



<担当：総合エネルギー広報室>

平成29年度「北国の省エネ・新エネ大賞」募集開始！ ～省エネ・新エネに関する取組を表彰いたします～

北海道経済産業局では、北海道における省エネルギー・新エネルギーに関する開発、有効利用及び普及に関し、著しい成果及び功績があり、他の模範となる組織・個人を表彰します。奮ってご応募ください。

【応募資格】

次の活動に功績のある組織（④については個人も可）が応募できます。

- ①**有効利用部門**：省エネルギーの取組又は新エネルギーの活用によるエネルギーの有効利用
(例) 事業所での省エネルギー推進、新エネルギー使用機器等の設置による新エネルギーの利用
- ②**節電部門**：省エネルギーの取組又は新エネルギーの活用による節電
(例) 使用最大電力の抑制、ピークシフト等の節電
- ③**開発・製造・普及部門**：省エネルギー又は新エネルギーに関する技術・製品の開発・製造・普及
(例) 省エネルギー機器等の開発、新エネルギー利用機器等の開発
- ④**啓発部門**：省エネルギー・新エネルギーに関する啓発活動
(例) 総合学習で太陽光発電の有効性を実感

※各部門とも、省エネルギーと新エネルギーの複合型も応募可能です。

【応募方法】

応募要領をご覧の上、所定の「応募用紙」に必要事項を記入し、事務局へ提出してください。自薦・他薦を問いません。

応募要領・応募用紙及びその他詳細については、以下のURLをご覧ください。

◆平成29年度「北国の省エネ・新エネ大賞」を募集します

http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/kitaguni_award9/index.htm

【締切り】平成29年10月13日（金）17:00 必着



<平成28年度 受賞者>

<平成28年度受賞者>

【大賞】留寿都村・北海道大学大学院工学研究院（共同受賞）

【有効利用部門】大成建設(株)札幌支店、(株)ホリ、(株)萬世閣

【節電部門】トヨタ自動車北海道(株)

【開発・製造・普及部門】トヨタ自動車北海道(株)

※詳細については、以下のURLをご覧ください。

http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/kitaguni_award8/result.htm

<担当：エネルギー対策課>